

4 議事録

教育部長 ただいまから令和6年第1回始良市教育委員会定例会を開催いたします。本日の議題は、議案1件となっておりますので、委員の皆様よろしくお願いたします。それでは、これ以降の議事の進行につきましては、小倉教育長にお願いいたします。

教育長 それでは会議に入ります。
会議に入ります前に、委員の皆様方は新しい年をご家族お揃いで健やかに迎えになったと思います。今年一年よろしくお願いたします。
始良市では非常に穏やかな正月になったんですけど、元旦から悲惨な報道があり穏やかではない年明けになりました。
数多くの報道がなされていて何を信じていったらいいのかということなんです。これから考えなくてはならない状況になっているわけですが、できることは、みんなでやっということなんだろうと思います。
教育委員会の進むべきこと、考えるべきことがあろうかと思っておりますけれども、それには、またいろいろご意見いただければと思います。
それでは中身に入っていきます。本会議は公開を原則としておりますが、本日の会議を公開することにご異議ございませんでしょうか。

全員 はい。

教育長 異議なしと認めます。よって本日の会議は公開することとします。
まず日程第1「議事録の承認・署名」についてであります。皆さん、前回議事録の承認・署名は、お済みでしょうか。

全員 はい。

教育長 それでは、前回議事録は承認されたものと認めます。
次に、日程第2「委員及び教育長の報告」についてであります。委員の皆様方から、何かご報告はございますでしょうか。

委員 おはようございます。12月17日、家庭教育フェスティバルが開催され、出席いたしました。オープニングでは、あいら未来特使団の活動発表があり、富士登山の様子や体験などの素晴らしい発表がありました。自立に向けてのよい体験だったことと思います。
また講演会では、「子どものコミュニケーション力を育もう ～子育てで1番

大切なこと～」という題で、天野ひかりさん（NHK「すくすく子育て」元キャスター）の講演がありました。市内の幼稚園児や小・中学生の保護者の方々もたくさん参加されていて、とても良い講演会だったと思います。年が明けて1月7日は、二十歳の式典が行われ出席いたしました。能登半島地震に触れた式辞や祝辞もあり、出席者も心打たれたことと思います。誓いの言葉なども発表され、とても素晴らしい式になったと思います。以上です。

教育長

ほかにございませんでしょうか。

なければ私の方からご報告いたします。いま委員からありましたけれども、12月17日は家庭教育フェスティバルでした。始良市が掲げています「学力の向上」「道德教育の充実」「家庭教育の充実」この3つの大きな柱があります。家庭教育の充実に関しても、今連続して三期、モデル市として取り組んでいます。いろいろな講演会に、中央から講師を招くと結構お金がかかるんですが、いろんな話を多くの人に聞いてもらう、そういうことで取り組んでいるわけです。「話を聞いて良かった」との感想が結構ありますので、今後もこの取組みをしていきたいと思っています。

それから日曜日の二十歳の式典、いわゆる成人式でありますけれども、本当に静寂の中にわきまえをもって新成人になっていく子どもたちの姿でした。昨年もそうですけど、全く静穏で、これはやっぱり始良市が取り組んでいるモラルティ・インプルーブメントの成果だと私は自負しているんですけども、今年の新成人が小学校2年生のころから取り組んできていること、それが後になって身を結んでくるんだという思いをもって取り組んでいるわけでございます。この子どもたちは、将来夢大きく羽ばたくという地道にしっかり取り組んでいってくれるということは、大事なことだろうと思います。毎年こういう形で固い決意を持ってくれるということは、非常に嬉しいことだと思っています。以上でございます。

それでは議案に入っていきたいと思います。日程第3、議案第1号「始良市指定文化財の指定に関する件」を議題といたします。事務局の説明をお願いいたします。

事務局

（社会教育課長）それでは、議案第1号「始良市指定文化財の指定に関する件」について説明いたします。

資料の1ページをご覧ください。本市の指定文化財の指定に関しまして、令和5年11月16日付けで教育委員会から市の文化財保護審議会に諮問し、これを受け、文化財保護審議会において、調査検討の結果、12月7日付けで、指定文化財の価値を有する旨の答申があったことから、今回、指定を求めるものです。今回新たに指定する文化財候補は3件あります。

まず1件目が「宇都窯跡出土品」（うとがまあとしゅつどひん）で、種別は

「有形文化財（考古資料）」、所在地は市歴史民俗資料館、所有者は始良市です。

2件目は「前田遺跡出土編組製品」（まえだいせきしゅつどへんそせいひん）で、種別は「有形文化財（考古資料）」、所在地は市歴史民俗資料館、所有者は始良市です。

3件目は「竹牟礼遺跡出土槍先形尖頭器」（たけむれいせきしゅつど やりさきがたせんとうき）で、種別は「有形文化財（考古資料）」、所在地は始良市蒲生町漆500番地、所有者は「松永 政裕氏」です。

資料の2ページをお開きください。こちらが文化財保護審議会からの答申文になります。資料の3ページ・4ページは指定に関する所有者の同意書になります。

資料の5ページをお開きください。「宇都窯跡出土品」についての調査報告書になりますが、宇都窯は島津義弘が帖佐屋形の北西に、朝鮮出兵から連れて帰った陶工の金海に命じて築かせた窯で、現存する薩摩焼最古の窯であり、平成14年に県史跡に指定されています。発掘調査において、茶道具と窯道具など82点が出土しており、抹茶碗や茶入など島津義弘が嗜んだ茶の湯の文化を語る上で、重要な資料であり、指定に値するとしております。

次に資料の15ページをお開きください。「前田遺跡出土編組製品」についての調査報告書になりますが、前田遺跡は始良市住吉に所在し、調査では縄文時代中期後半（約4,500年前）の土坑72基を検出し、その土坑内部及び周辺で編組製品14点が出土しました。前田遺跡出土の編組製品は、鹿児島県内では初めての出土例であり、また、当時の技術や自然環境・植物資源利用を伺い知ることができる重要な資料であり、文化財として指定するに十分な条件を持つものであり、指定に値するとしております。

20ページをお開きください。「竹牟礼遺跡出土槍先形尖頭器」についての調査報告書になります。この尖頭器は、昭和4年6月に当時漆小学校の児童が遺跡内から偶然発見したもので、両面に加工が施された木葉型の槍先型尖頭器であり、現時点で始良市最古の遺物であり、また、槍先形尖頭器は九州では類例が少なく、南九州における尖頭器文化の研究を進める上で極めて重要な資料であり、指定に値するとしております。説明は以上になります。

ご審議のほどよろしく願いいたします。

教育長

事務局からの説明が終わりました。まずこれについて、ご質問がございましたらどうぞ。

委員

3つ目の尖頭器のことについて教えてください。この所有者の方のところ到现在あるということですが、これまでも所有者が持っていらっしやっただと思いますが、これだけの歴史的な貴重な価値のあるものをそのままこの所

有者の方にお預かりしていただいているものか、あるいは市の方で、特別に借りてきてどこかに展示するとかいうような構想はないものでしょうか。

事務局

(文化財係長)お答えいたします。竹牟礼遺跡出土槍先形尖頭器の所有者は、今、漆校区コミュニティ協議会の会長をされている方です。実はこの方のお父様が始良市で有名な郷土史家の方でして、この尖頭器以外にもいろいろ古文書等も集めていらして、ご自宅にいろいろな資料もございます。将来的には、それらをまとめて始良市へ寄贈したいというお話をいただいているところです。今回の資料にあたっては、とりあえず個人寄贈までしていただいておりますけれども、将来的には、始良市の方に寄贈していただくということで話を進めているところであります。以上です。

委員

はい。わかりました。

教育長

ほかにございませつか。前田遺跡は歴史民俗資料館に展示してありましたが、ご覧いただきましたでしょうか。あれは11月でしたか。

事務局

(文化財係長)10月末から12月初めです。

教育長

10月末から12月初めまで歴民館で展示してありましたね。4,500年位前、縄文時代中期後半の時代の網かご、それからどんぐりをあく抜きをして食べるといったことがこの時代に既に行われていたということは、ちょっと驚きという感じがします。

委員

その前田遺跡ですけれども、非常に珍しい、貴重な遺跡であったと聞いておりますが、これについても何か将来的には常時始良市で展示をするような考えはあるのでしょうか。

事務局

(文化財係長)お答えいたします。12月10日まで「森と生きた縄文人」ということで、特別展で展示をしておりました。現在は、そのうち3点を網かご常設展の方に移しております。将来的には、歴史民族資料館もしくは新しい博物館構想の中で必ず目玉の資料となってきますので、前田遺跡の特設展示コーナーというのは作られるものと思います。以上です。

教育長

ほかにございませつか。

委員

始良市はこの指定文化財とか遺跡が多いというふう聞いておりますが、これがこのまま市の文化財に指定されたとすると指定文化財は全部でいくつ

になるのでしょうか。

それと鹿児島県内の市町村でいうと、始良市の文化財の数は何番目位にあたるのでしょうか。

事務局

(文化財係長)現時点で指定文化財の数が 191 件、登録文化財は 13 件で、総数 204 件、県内市町村で一番多い数であります。今回この 3 件お認めいただくと総数が 207 件になりまして、やはり県内で始良市が一番多いということになります。以上です。

教育長

ほかにございませんか。なければ質疑なしと認めます。

お諮りします。議案第 1 号は、事務局からの提案のとおり可決することにご異議ございませんでしょうか。

全員

はい。

教育長

異議なしと認めます。よって議案第 1 号「始良市指定文化財の指定に関する件」については、可決されました。

次に日程第 4、事務連絡に入ります。委員の皆様から何かございますか。なければ事務局からございますか。

事務局

(国体推進課長)おはようございます。国体推進課です。先月の総合教育会議の時に資料をお渡しするのを忘れていまして、かごしま国体の種目別、会場利用の参加者一覧表を作成いたしましたので、ご覧いただければと思います。種目ごとに数を出していますが、特に一般来場者が全種目で 8,709 人にご来場いただきました。選手、監督等は、その日その日で変わったりするんですが、予想をかなり上回る数の方々に来場してもらったというふうになっております。以上です。

(教育総務課長)教育総務課からお知らせいたします。令和 6 年度の定例教育委員会の予定表をお配りしたところです。この日程を基に調整をしていきたいと考えておりますので、暫定の予定表でありますけれども日程調整でお使いいただければと思います。よろしく申し上げます。

(図書館事務局長)中央図書館からお知らせをいたします。1 月 28 日(日)に 13 時半から 15 時まで始良市立図書館講演会があります。今回は始良市出身、在住の絵本作家のしおみつさちかさんをお招きして講演会を行う予定です。塩満さんは 2022 年第 11 回 MOE 創作絵本グランプリを受賞されておられて、その受賞作の「ベニーのみずたまぼうし」で絵本作家としてデビュー

されております。当日はしおみつさんが一緒に仕事をされている編集の方も来られるということで、編集の方からも絵本が出来上がるまでのお話等を聞けるとと思います。事前予約制になっておりますので、興味のある子どもさん、お知り合いの方で絵本作家を目指そうとしている方がいらっしゃれば、ご紹介していただければと思います。以上です。

教育長

ほかにはないですか。なければ最後に行事予定の確認を行いたいと思います。教育総務課からお願いいたします。

(各課より順次説明)

ただいまの行事予定について委員の皆様方、何かご質問ございますか。

それでは、以上で本日の議事を全て終了したいと思います。

お諮りします。本日の議事録の字句の軽微な訂正等については、当局に一任していただきたいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

全員

はい。

教育長

異議なしと認めます。よって、議事録の軽微な字句の訂正は、当局にご一任いただきました。以上で、令和6年第1回教育委員会定例会を終了いたします。皆さまご苦労様でした。

全員

ありがとうございました。